

タブレットを活用した授業実践

3年C組技術・家庭科

3年生は、タブレット端末導入時に1年生だったことから、機器の操作スキルは全体的に高いです。今年度赴任した技術科担当の先生は、保健体育科が「本職」ではありますが、技術・家庭科の免許を持っている人に匹敵するぐらいの工業系のスキルが非常に高いため、情報分野の



指導も難なくこなせます。今回は、生徒たちの「情報活用能力」を確認するための授業でした。2年生と同じく、「体育大会宣伝ポスター」を、ワープロソフトを使って行いました。授業支援ソフトSKYMENUを使ってワープロソフトの枠を配信しました。ワークシートではなく、書式が設定されている原

版のみのデータです。生徒たちは白紙の状態から、ポスターを作成していました。

ワープロソフトの機能を駆使したり、ネットからフリー素材や北斗市のホームページのずーほっきーの画像をダウンロードして、ポスターに貼り付けるなど、なかなか凝ったポスターを作成していました。

